

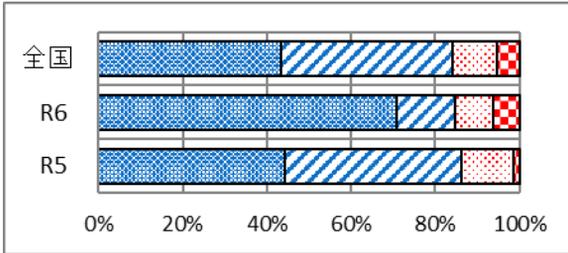
「質問紙調査結果」

【自己有用感等に関する質問について】

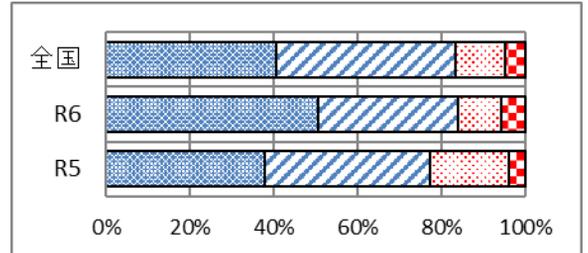
あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

自分にはよいところがあると思いますか

【小学校】

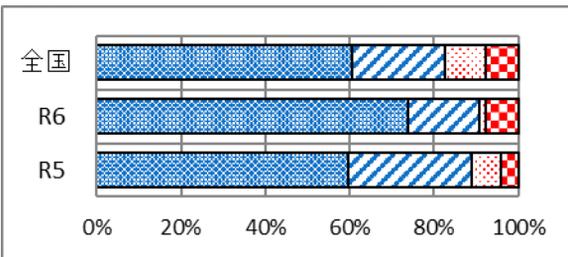


【中学校】

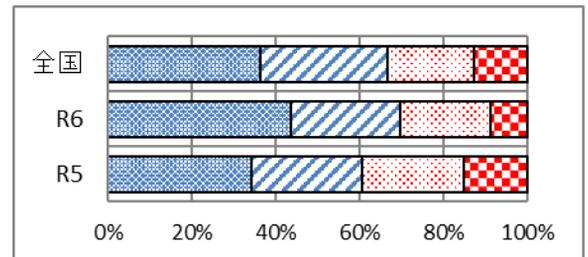


将来の夢や目標をもっていますか

【小学校】

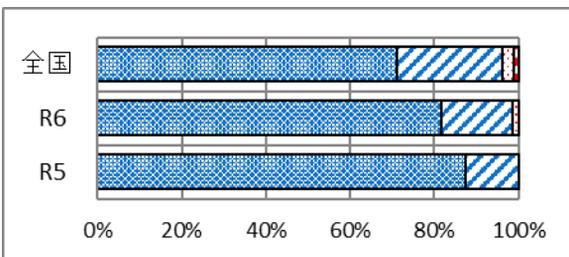


【中学校】

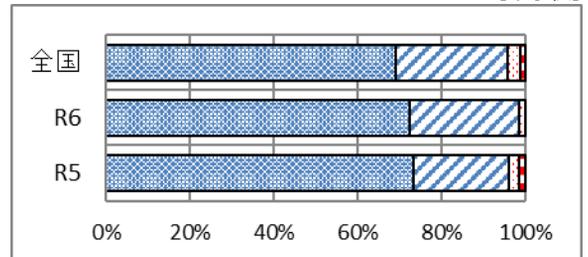


人の役に立つ人間になりたいと思いますか

【小学校】

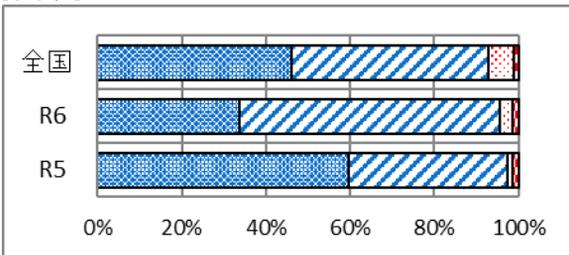


【中学校】

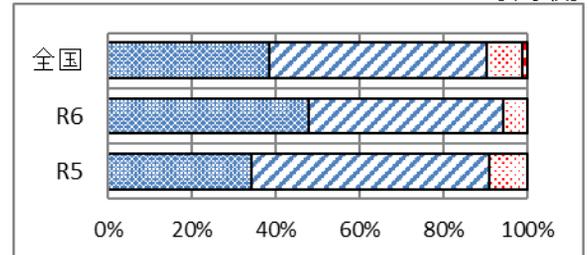


人が困っているときは、進んで助けていますか

【小学校】



【中学校】



『自分にはよいところがあると思いますか』という質問において、小学校では全国値を僅かに上回り、否定的な回答が昨年度より微増であるが、今年度は強肯定の値が飛躍的に増加した。中学校では肯定的回答が全国値を僅かに上回り、否定的な回答が昨年度より減少した。また、『人の役に立つ人間になりたいと思いますか』という質問において、小中学校ともに肯定的回答の割合が非常に高い。

以上のことから、キャリア教育等のなかで実践的・体験的な活動を行ったことで、児童生徒の自己肯定感を高めることに繋がったと考えられる。

※ 調査項目は毎年度文部科学省において決定されます。
新しく入った項目、毎年調査する項目、数年おきに調査する項目があります。

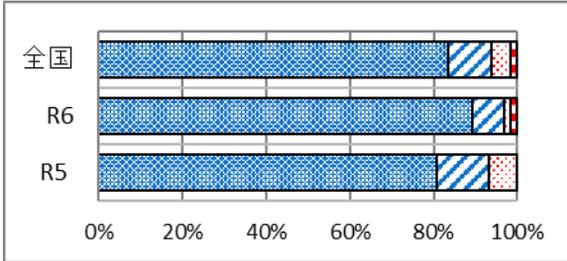
「質問紙調査結果」

【基本的な生活習慣・学習習慣等に関する質問について】

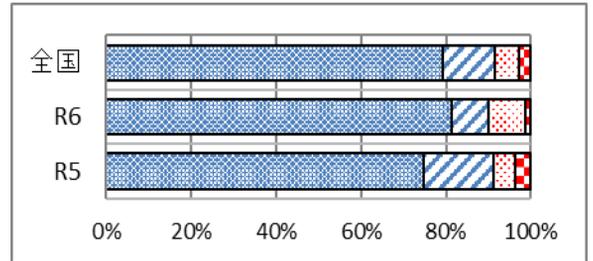
あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

朝食を毎日食べていますか

【小学校】

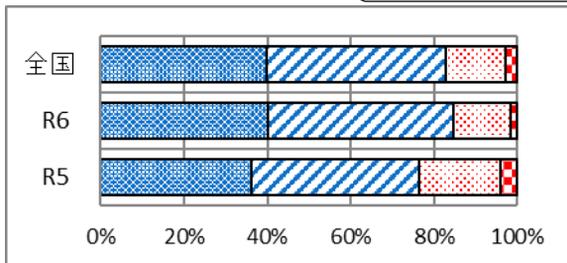


【中学校】

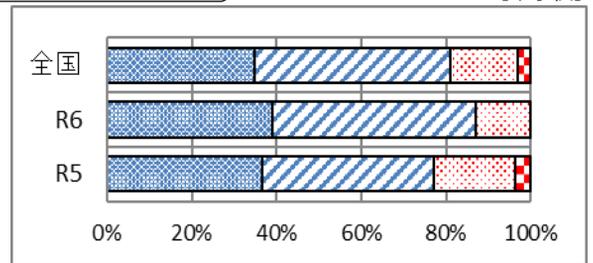


毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

【小学校】

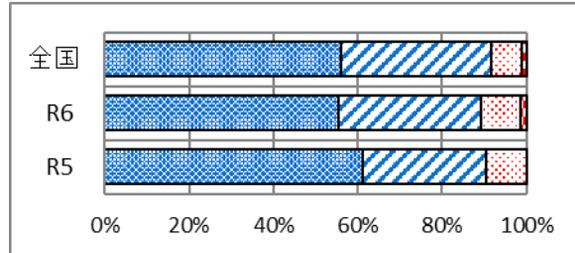


【中学校】

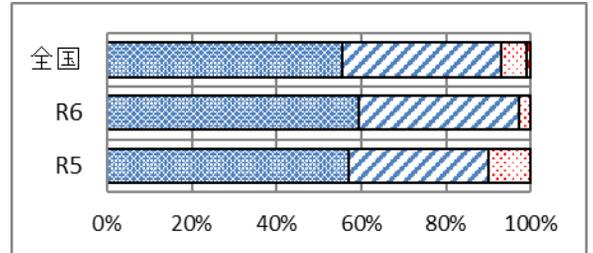


毎日、同じ時刻に起きていますか

【小学校】

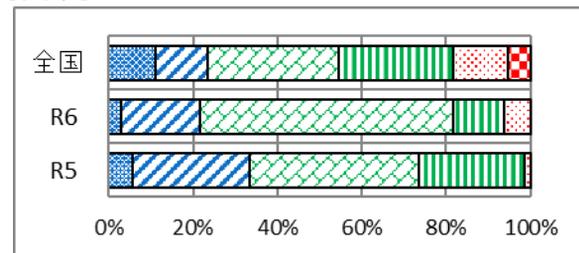


【中学校】

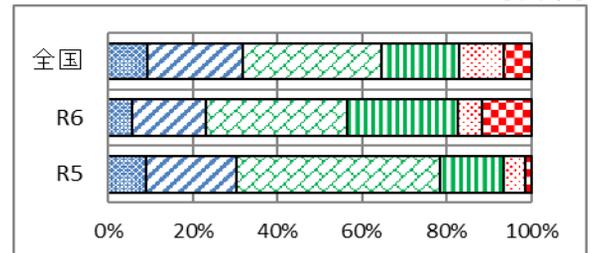


学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

【小学校】



【中学校】



3時間以上
 2時間以上、3時間より少ない
 1時間以上、2時間より少ない
 30分以上、1時間より少ない
 30分より少ない
 全くしない

『学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)』の質問では、中学校において否定的な回答の割合が昨年度より増加していることから、学校と家庭の連携を密にして家庭学習の取り組み方を検討する必要がある。

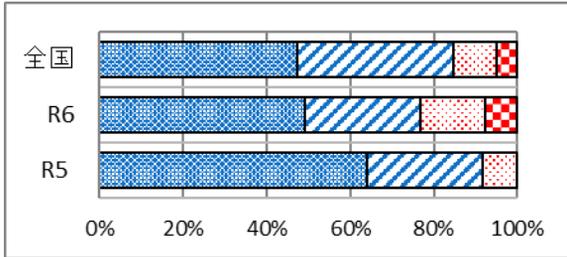
「質問紙調査結果」

【学校生活に関する質問について】

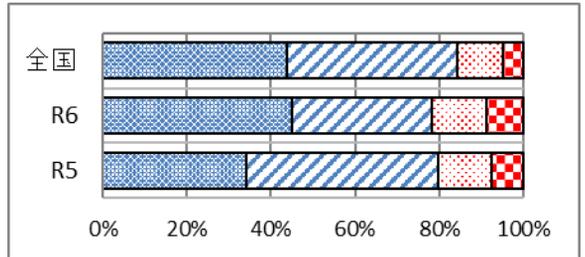
あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

学校に行くのは楽しいと思いますか

【小学校】

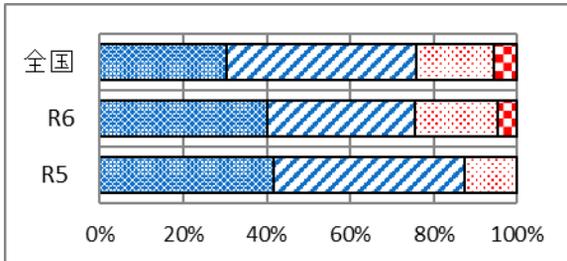


【中学校】

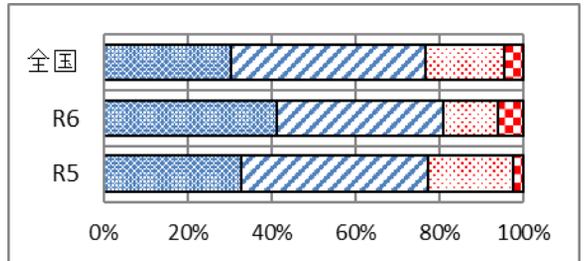


自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

【小学校】

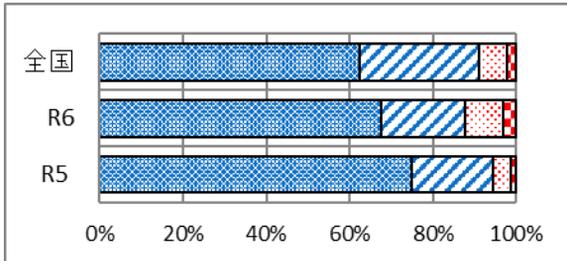


【中学校】

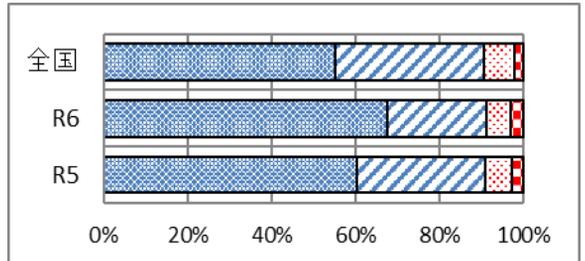


友達関係に満足していますか

【小学校】

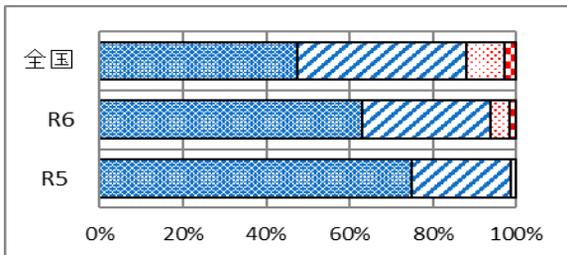


【中学校】

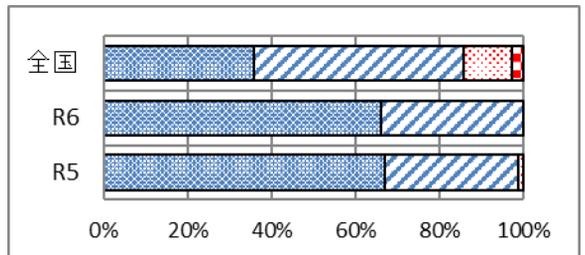


先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくださいませんか

【小学校】



【中学校】



『先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくださいませんか』という質問では、小中学校ともに全国値を上回った。特に中学校では肯定的な回答が100%と非常に良好な結果となっていることから、今後も児童生徒一人ひとりの見立てを丁寧に行い、指導していくことが求められる。その他の質問では、昨年度と比べて否定的な回答が僅かに増加したものが散見される。学校・学級運営において、対教師との関係だけでなく児童生徒どうしの繋がりを意識したり、一人ひとりが活躍できる場面を意図的に設定したりして、日々の教育活動や学校行事を取り組む必要がある。

「質問紙調査結果」

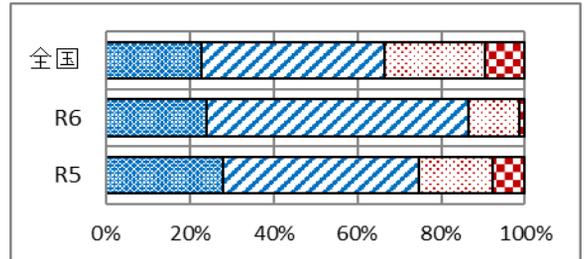
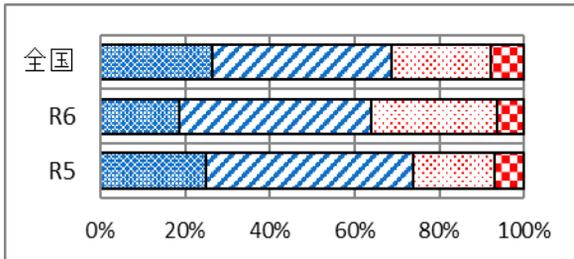
【学習に関する質問について】

あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

これまでに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

【小学校】

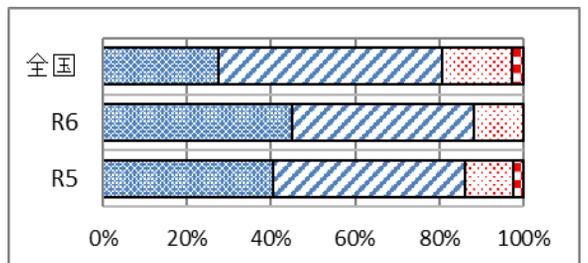
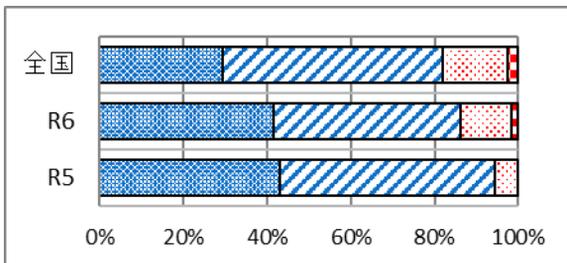
【中学校】



これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【小学校】

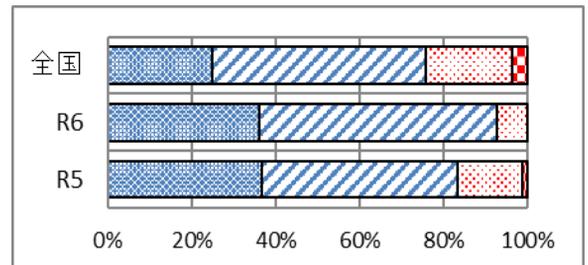
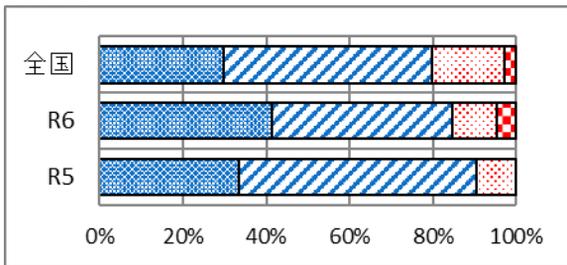
【中学校】



これまでに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

【小学校】

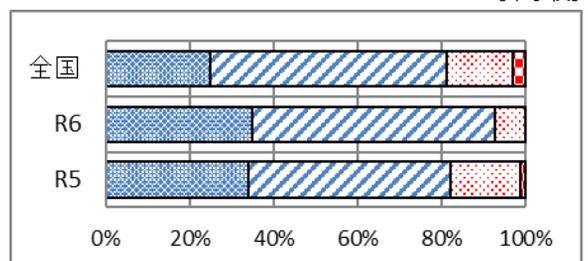
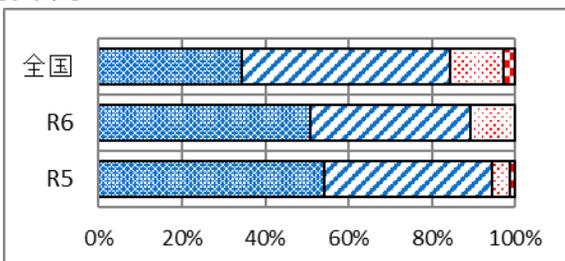
【中学校】



これまでに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか

【小学校】

【中学校】



ほとんどの質問について、全国値を上回っており、特に中学校においては昨年度と比べて肯定的な回答が増加傾向にある。「ふり返し活動」を通して自らの学びや課題を自分の言葉で表現することで、自分の考えを深めたり、次の学習につなげたりすることができていると考えられる。

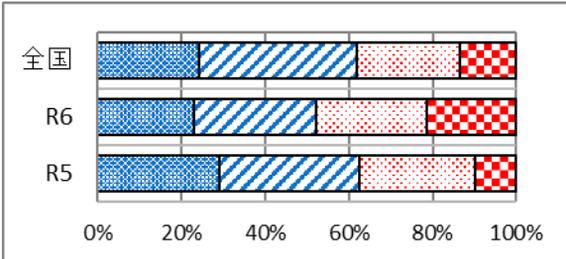
「質問紙調査結果」

【学習に関する質問について(国語)】

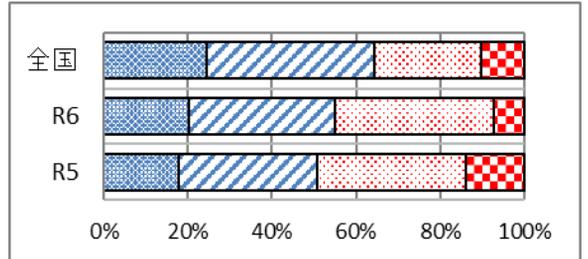
あてはまる
 どちらかといえば、あてはまる
 どちらかといえば、あてはまらない
 あてはまらない

国語の勉強は好きですか

【小学校】

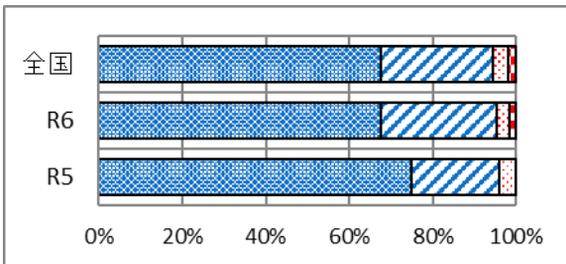


【中学校】

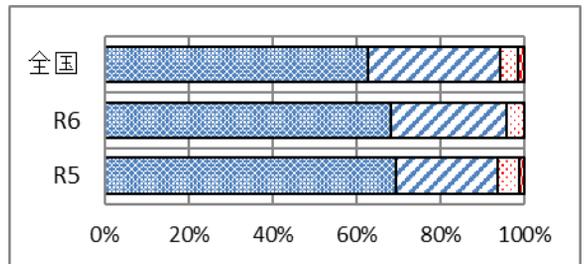


国語の勉強は大切だと思いますか

【小学校】

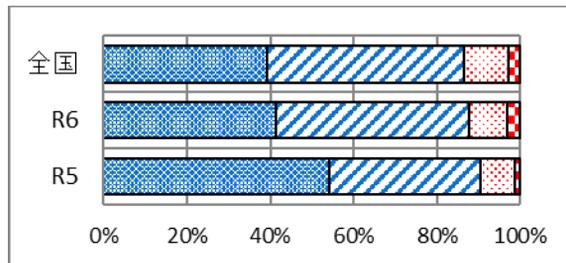


【中学校】

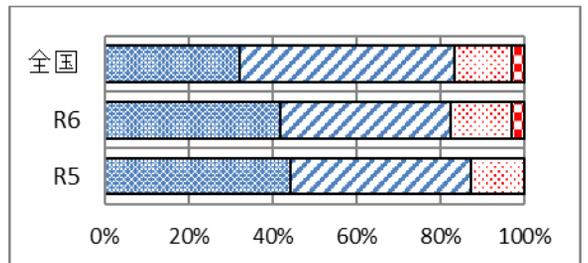


国語の授業の内容はよく分かりますか

【小学校】

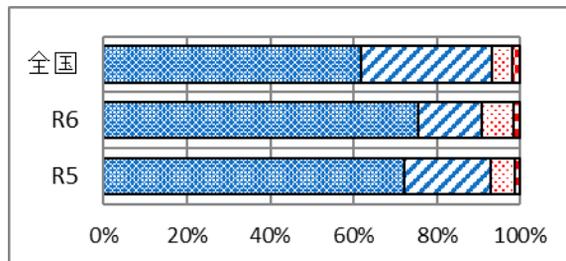


【中学校】

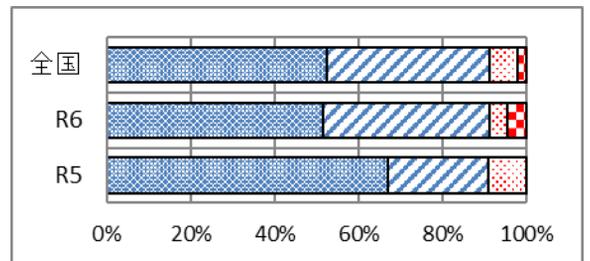


国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

【小学校】



【中学校】



『国語の勉強は好きですか』の質問では昨年度と同様、小中学校ともに全国値を下回る結果となり、国語に対する苦手意識がある子どもたちが多いことが分かる。その他の項目においては、昨年度と比べて大きな変化が見られなかった。現在小中学校で取り組んでいる教育活動を粘り強く継続していき、子どもたちが自身の学習をふり返った際に達成感が持てるような工夫を施す必要がある。

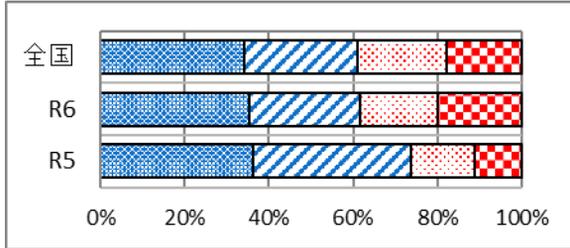
「質問紙調査結果」

【学習に関する質問について(算数・数学)】

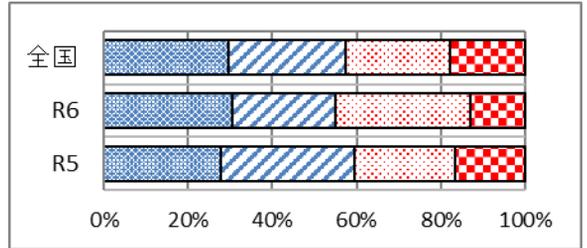


算数・数学の勉強は好きですか

【小学校】

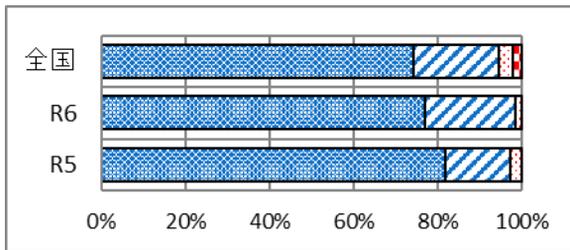


【中学校】

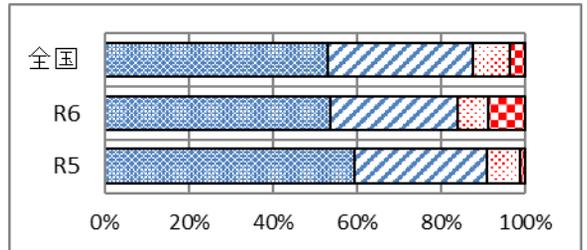


算数・数学の勉強は大切だと思いますか

【小学校】

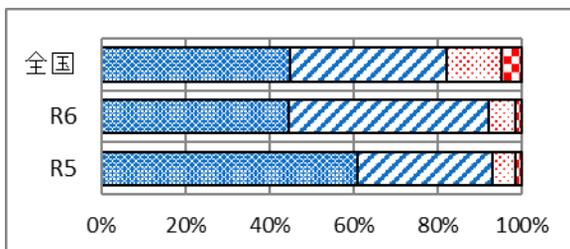


【中学校】

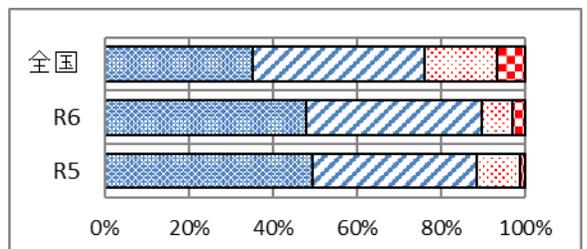


算数・数学の授業は授業の内容はよく分かりますか

【小学校】

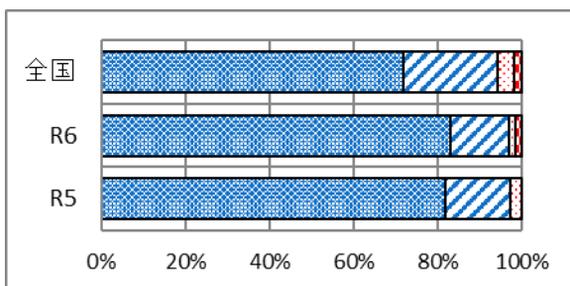


【中学校】

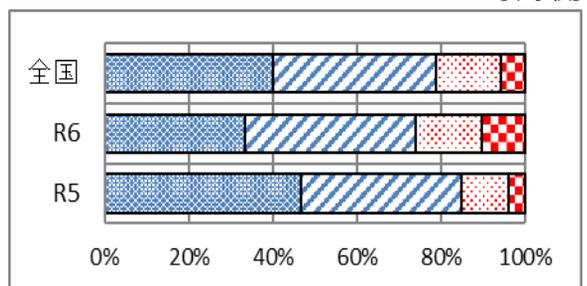


算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

【小学校】



【中学校】



小学校においては、どの質問事項についても概ね高水準を保っている。一方で、中学校では上記3つの項目で昨年度の数値から減少した。また、『算数・数学の勉強は好きですか』という質問では、小中学校ともに昨年度の数値から減少した。日々の授業において、数学的な事象について問題解決する活動だけではなく、日常生活や社会の事象を数理的に捉えて問題発見・解決する活動を取り入れることで、算数・数学を学習する意義や目的を児童生徒自身が感じ取れるよう努める必要がある。

「質問紙調査結果」

【学習に関する質問について(外国語・英語、理科)】

あてはまる

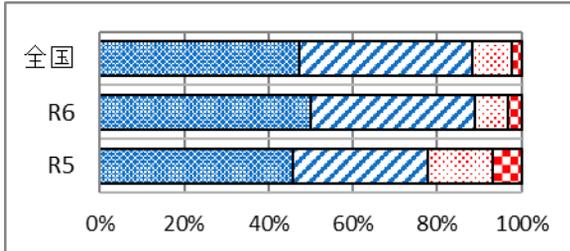
 どちらかといえば、あてはまる

 どちらかといえば、あてはまらない

 あてはまらない

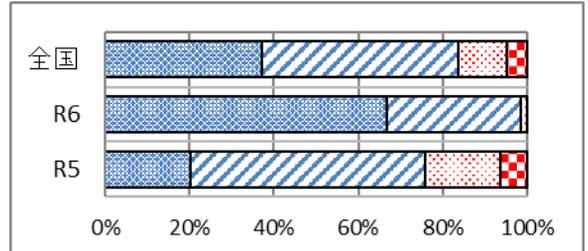
英語の勉強は好きですか

【小学校】



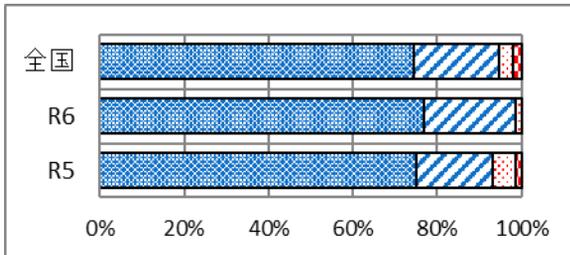
1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか

【中学校】



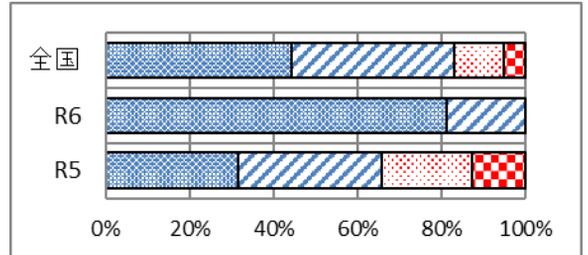
英語の勉強は大切だと思いますか

【小学校】



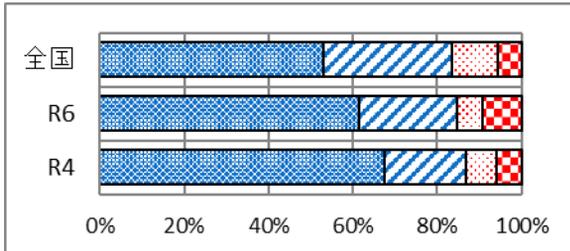
1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか

【中学校】

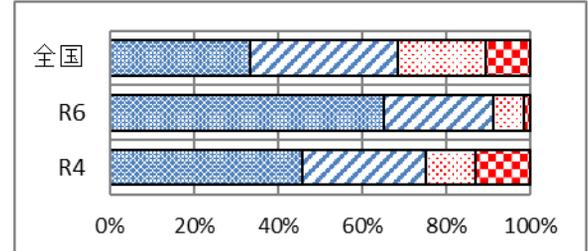


理科の勉強は好きですか

【小学校】

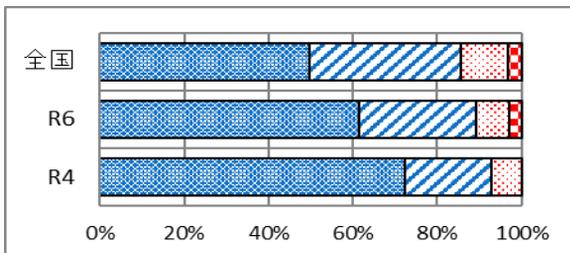


【中学校】

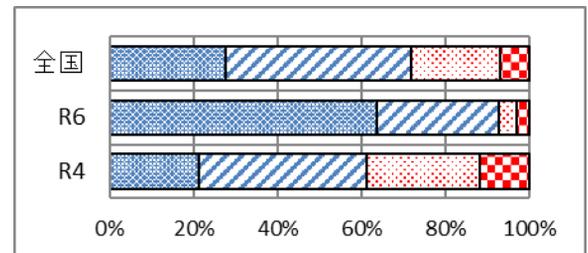


理科の授業では、自分の予想を基に観察や実験の計画を立てていますか

【小学校】



【中学校】



理科についての質問では、小中学校ともに肯定的回答の割合が全国値より高い。特に中学校においてはR4年度と比べると大幅に増加しており、生徒自らが主体的に学習に取り組むことができていると考えられる。『英語の勉強は大切だと思いますか』の質問では、小学校が昨年度よりも増加し100%に近い値となっている。また、中学校においてはスピーチやプレゼンテーションを英語で行う活動を日々の授業で取り入れていることから、R4年度数値と比べ大幅に増加している。

「質問紙調査結果」

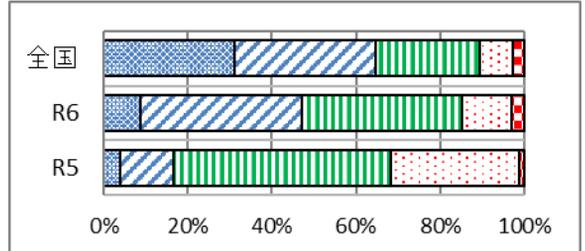
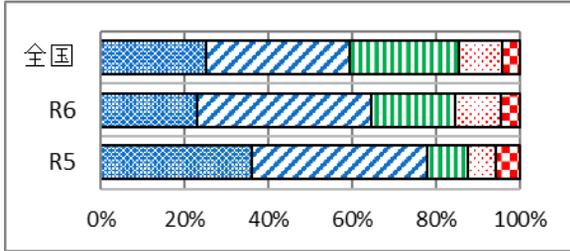
【ICTに関する質問について】

■ ほぼ毎日 ■ 週3回以上 ■ 週1回以上 □ 月1回以上 ■ 月1回未満

これまでの授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

【小学校】

【中学校】

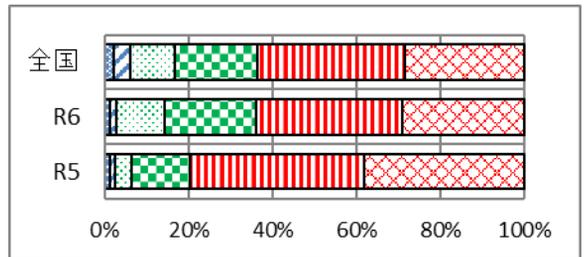
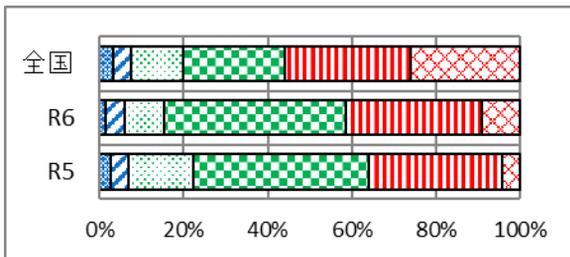


■ 3時間以上 ■ 2時間以上、3時間より少ない ■ 1時間以上、2時間より少ない
 ■ 30分以上、1時間より少ない ■ 30分より少ない ■ 全く使ってない

学校の授業時間以外に、普段1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか

【小学校】

【中学校】



『PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか』の質問では、中学校での活用実績が昨年度と比べ大幅に改善されたが、今年度も全国値を下回っている。今後もICT機器の利点を整理したうえで、児童生徒自身が日々の学習において主体的に取り組めるように努める必要がある。

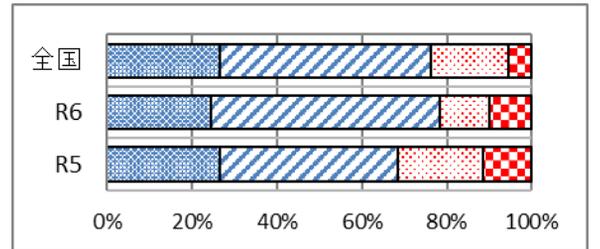
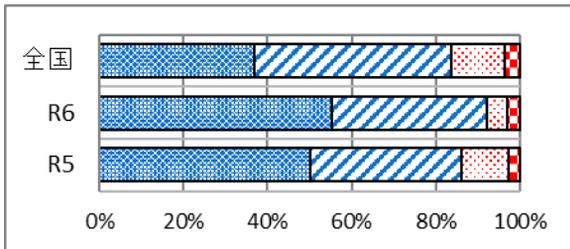
【I地域に関する質問について】

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

【小学校】

【中学校】



『地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか』という質問では、小中学校ともに昨年度と比べ肯定的回答が増加し、全国値を上回った。日々の授業や学校行事、キャリア教育等を通して、地域や社会に関心を持っており、社会に参画する力が育まれていると考えられる。